

第4回理事会報告

日 時 令和7年1月21日（火）午後3時～同4時10分

オンライン（Teams）開催

出席者 <会 長> 住友雅人

<副 会 長> 小林隆太郎、川口陽子

<総務理事> 天野敦雄

<常任理事> 末瀬一彦、宇尾基弘、小峰 太

WEB 会議により出席した常任理事・理事・オブザーバーの氏名

<常任理事> 松尾 健、林 美加子、桐田忠昭、新谷誠康、
沼部幸博、平野浩彦、秋山仁志

<理 事> 佐藤真奈美、窪木拓男、新井一仁、三宅達郎、
二瓶智太郎、村上秀明、宮脇卓也、渋谷 鑛、
尾崎哲則、松野智宣、野本たかと、栗田 浩、
長塚 仁、坪田有史、柴 秀樹、安井利一、
坂下英明

<オブザーバー>

☐日本学術会議 歯学委員会委員長 村上伸也

☐国際歯科研究学会日本部会 会長 林 美加子

☐日本歯科総合研究機構 主任研究員 恒石美登里

☐日本歯科医学会連合 副理事長 松村英雄

欠席者 <常任理事> 宇田川信之、細川隆司

<理 事> 横瀬敏志

※WEB 会議による常任理事・理事・オブザーバーの出席は、診療所もしくは勤務地から WEB 会議システムを通じて参加することによって行われた。

開会に先立ち、天野総務理事より、理事総数 34 名のうち 25 名の出席を得ており、日本歯科医学会規程第 17 条の規定により本理事会の成立が報告された。

（※最終的な出席者は 31 名）

また、天野総務理事より、理事会に初めて出席する役員およびオブザーバーの紹介がなされ、日本老年歯科学会選出の平野浩彦常任理事、日本顎関節学会選出の栗田浩理事、国際歯科研究学会日本部会の林美加子会長、日本歯科医学会連合の松村英雄副理事長から自己紹介の挨拶がなされた。

[議長 天野総務理事]

1. 開 会

小林副会長から、開会の辞。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

天野総務理事から、以下の項目について報告。

☐ 一般会務報告（令和 6 年 5 月 21 日～令和 7 年 1 月 15 日）

☐ 第 3 回理事会報告（令和 6 年 5 月 21 日（火）開催）

☐ 第 4 回常任理事会報告（令和 6 年 12 月 17 日（火）開催）

(2) 各種委員会開催状況について

天野総務理事から、令和 7 年 1 月 21 日現在の各種委員会の開催状況等について、資料に基づき報告。

(3) 専門・認定分科会への情報提供

天野総務理事から、前回の理事会（令和 6 年 5 月 21 日）以降、情報提供項目 14 件について、資料に基づき報告。

(4) 役員派遣

天野総務理事から、49 件の役員派遣について、資料に基づき報告。

2) 会務現況報告

松尾常任理事から、次の資料に基づき報告。

☐ 学会会計収支計算書（令和 6 年 4 月 1 日～同 10 月 31 日）

☐ 第 25 回学術大会会計収支計算書（令和 6 年 4 月 1 日～同 10 月 31 日）

3) 第 25 回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、講演・シンポジウムの企画およびランチョンセミナー・臨床セミナーの進捗状況、e ポスターの演題募集について資料に基づき報告。

4) 役員・評議員等の変更について

天野総務理事から、日本歯周病学会、日本老年歯科医学会、日本顎関節学会、日本有病者歯科医療学会、日本口腔インプラント学会、日本スポーツ歯科医学会の役員改選等に伴い、下記のとおり変更された旨報告。

役 職	新	旧	所 属
評 議 員	小牧基浩	五味一博	日本歯周病学会
常任理事	平野浩彦	水口俊介	日本老年歯科医学会
評 議 員	菊谷 武	羽村 章	
予備評議員	古屋純一	平野浩彦	
予備評議員	菅野亜紀	菊谷 武	
学術研究委員会委員	古屋純一	池邊一典	
理 事	栗田 浩	依田哲也	日本顎関節学会
評 議 員	五十嵐千浪	小川 匠	
評 議 員	羽毛田 匡	岡本俊宏	
予備評議員	島田 淳	五十嵐千浪	
学術研究委員会委員	村岡 渡	小見山 道	
予備評議員	高山史年	栗田 浩	日本有病者歯科医療学会
評 議 員	西郷慶悦	渡沼敏夫	日本口腔インプラント学会
予備評議員	阪本貴司	西郷慶悦	
学術研究委員会委員	中島一憲	前田芳信	日本スポーツ歯科医学会

※日本歯周病学会選出評議員の就任時期は令和 6 年 6 月 13 日

※日本老年歯科医学会選出理事等の就任時期は令和 6 年 6 月 29 日

※日本顎関節学会選出理事等の就任時期は令和 6 年 7 月 11 日

※日本有病者歯科医療学会選出予備評議員の就任時期は令和 6 年 7 月 11 日

※日本口腔インプラント学会選出評議員等の就任時期は令和 6 年 12 月 10 日

※日本スポーツ歯科医学会選出委員会委員の就任時期は令和 7 年 1 月 14 日

5) 日本歯科医学会役員業務分担について

天野総務理事から、日本顎関節学会の役員変更に伴い、利益相反委員会の担当役員が依田理事から栗田理事に変更した旨報告。

6) 日本歯科医学会分科会資格更新審査について

川口副会長から、標記について、今年度は全分科会（2 専門分科会、17 認定分科会）が資格更新を「可」とする旨、資料に基づき報告。

また、令和 2 年の更新審査で条件付き承認となっていた日本口腔検査学会の更新審査について、認定分科会承認基準から欠格していた会員数について令和 3 年から 3 年間分を確認のうえ、承認とした旨を報告。

7) 研究倫理審査申請書の審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

☐研究課題名：地域の歯科医療提供体制および今後の働き方に関する調査

☐実施責任者：日本歯科総合研究機構 主任研究員 恒石 美登里

☐審査結果と通知日：2024 年 12 月 12 日承認

8) 利益相反申告書の審査結果について

栗田理事から、標記について資料に基づき報告。

☐研究課題名：地域の歯科医療提供体制および今後の働き方に関する調査

☐実施責任者：日本歯科総合研究機構 主任研究員 恒石 美登里

☐利益相反の有無と該当項目：無

9) 令和 7 年度諸会議開催予定について

天野総務理事から、標記について、現執行部の任期（令和 7 年 6 月 30 日）までの会議予定を資料に基づき報告。

10) 歯科における薬剤耐性（AMR）対策 WG 報告書について

小林副会長から、標記について資料に基づき報告。また今後、日本歯科医師会に提出する旨確認。

11) 日本歯科医師会からの医療技術評価提案に係る要望項目について

小林副会長から、標記について、「見直しが必要な既存技術」74 項目、「将来保険導入すべき新規技術」47 項目が提案された。今回は優先度が付されており、各分科会に送付し、検討依頼をかけた旨資料に基づき報告。

12) 全国歯科大学・歯学部 若手歯科医師臨床症例症発表会について

末瀬常任理事から、標記について資料に基づき報告。

13) 大阪・関西万博について

天野総務理事から、標記万博の進捗状況について資料に基づき報告。

14) 関連団体からの報告

☐ 日本学術会議報告

村上歯学委員会委員長から、今期の日本学術会議について報告。

☐ 国際歯科研究学会日本部会報告

林会長から、口頭にて現況報告。

☐ 日本口腔科学会報告

※片倉理事長欠席のため、代理で天野総務理事から、口頭にて現況報告。

☐ 日本歯科総合研究機構報告

恒石主任研究員から、口頭にて現況報告。

☐ 日本歯科医学会連合報告

松村副理事長から、口頭にて現況報告。

4. 議 題

1) 令和 7 年度専門分科会助成金等の配分に関する件

天野総務理事から、標記について、「日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準」に則り、令和 6 年 9 月末の会員数をもとに算出した専門分科会への助成金および分担金について諮られ、前年度に比べ、日本歯周病学会が会員数増により増額、日本顎関節学会が会員数減により減額した結果、前年度と同額であることを確認のうえで、全会これを承認。

また、認定分科会への助成金および分担金については、「認定分科会等助成金・分担金算出基準」に則り、助成金は一律 12 万円、分担金は一律 3 万円とすることを併せて承認。

2) 顕彰審議会答申書の取り扱いに関する件

天野総務理事から、顕彰審議会からの答申書を踏まえ、下記 7 名（研究部門 3 名、教育部門 3 名、地域歯科医療部門 1 名）を令和 6 年度日本歯科医学会会長賞授賞者とすることについて諮られ、全会これを承認。

＜研究部門＞

市 川 哲 雄（徳島大学名誉教授／日本補綴歯科学会推薦）

小 方 頼 昌（日本大学松戸歯学部教授／日本歯周病学会推薦）

古 郷 幹 彦（大阪大学名誉教授／日本口腔外科学会推薦）

＜教育部門＞

佐 藤 裕 二（昭和大学名誉教授／日本老年歯科医学会推薦）

渋谷 鑛（日本大学名誉教授／日本歯科麻酔学会推薦）

奈良 陽一郎（日本歯科大学名誉教授／日本歯科大学推薦）

＜地域歯科医療部門＞

金子 至（長野県歯科医師会会員／日本歯周病学会推薦）

3) 令和 7 年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、審議。

本年度との変更点は、Ⅲその他（4）「第 25 回日本歯科医学会学術大会の準備」から「第 25 回日本歯科医学会学術大会の実施」に改訂、また、Ⅲその他（5）「大阪・関西万博への出展」を新規で追加の 2 か所で、それ以外の事業は全て継続することを確認したうえで、原案どおり承認。

本件を第 114 回評議員会に第 1 号議案として上程することを確認。

4) 令和 7 年度学会会計収支予算に関する件

松尾常任理事から、標記について、資料に基づき諮られ、原案どおり全会これを承認。

本件を第 114 回評議員会に報告事項としてあげることを確認。

5) 令和 7 年度第 25 回日本歯科医学会学術大会会計収支予算に関する件

松尾常任理事から、標記について、資料に基づき諮られ、原案どおり全会これを承認。

本件を第 114 回評議員会に報告事項としてあげることを確認。

6) 学会第 114 回評議員会の運営に関する件

天野総務理事から、標記について、日程案に基づき諮られ、▽令和 7 年 2 月 18 日（火）午後 2 時からオンライン開催とし、来会出席は四役と正副議長の 8 名とする、▽学会会長賞授賞式については、授賞者に来館いただき、記念撮影を行う、以上を確認したうえで、全会これを承認。

7) 学会第 115 回臨時評議員会の開催に関する件

天野総務理事から、標記会議を令和 7 年 6 月 6 日（金）午後 2 時より開催することについて諮られ、全会これを承認。「日本歯科医学会役員（学会会長）選任に関する件」を議案とし、会議は対面形式で行うこと、ただし候補者が 1 名で投票行動がない場合はオンライン形式とすることを確認。

8) 日本歯科医学会役員（学会会長）選挙の公示に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞。